

地域おこし協力隊奮闘記



図工室かどや録

初めまして。地域おこし協力隊の小田夏華と申します。私の主な取り組みは、「移住相談」と「ものづくり拠点の運営」です。一見すると異なる活動ですが、根っこにある思いは一つ。人と地域をゆるやかにつなぎ、誰もが自分らしさを発揮できる居場所や、新しいきっかけを田村市で生み出していくことです。

移住相談では、田村市の魅力や暮らしのぬくもりを届け、新たな人と地域とのつながりを紡ぎます。また、拠点「図工室かどや」では、ワークショップやイベントを通して、自然の恵みや身近なものに触れながら、手を動かすことや対話から、日常に小さな驚きや出会い



を生み出します。子どもからシニアまで、多様な人が混ざり合い、自分の手で日常を面白くできる地域を目指して、「わ」を育みます。Instagramでイベントを発信しています。どうぞ気軽に立ち寄りください。

▽小田夏華 プロフィール

東京都出身。京都芸術大学プロダクトデザイン専攻卒。紙パッケージの設計を経て、6月に地域おこし協力隊に着任。「図工室かどや」として、手しごとを通じて、世代を超えたコミュニケーション形成に取り組んでいます。



@KADOYA_ZZZ

海を越えて 英語指導助手ペンリレー No. 160

30日間の感謝チャレンジ



ハナ・クレイマーさん
アメリカ合衆国・イリノイ州出身
(田村市に来て2年目)

美しい日の出や一杯の温かいコーヒー、そして友人の笑顔。そんな日々の些細なことすべてに感謝の念を抱ける人に、出会ったことはありますか。新しい一日を迎えられる喜びと共に目覚めるような人です。私にはアメリカに、まさにそのような友人がおり、私もそうありたいと願っています。

今月、アメリカでは「感謝祭」という祝日を祝います。家族や友人が集まって食卓を囲み、人生の恵みに感謝を捧げます。順番に感謝の言葉を述べるのが、この時期の美しい習慣です。11月は感謝を表すのに最適な季節ですが、私は日頃から感謝の気持ちを忘れないことを自らの課題としています。昨年は「30日間の感謝チャレンジ」と称して、毎日一つ以上の新しい感謝を見つけ、書き留めるように



しました。1カ月という期間を設けたのは、それが終わる頃には感謝が自然な習慣として定着することを目指したからです。継続して実践することで、意識せずとも日々の生活の中で自然に感謝の心が湧いてくるようになります。

日本での生活においても、感謝すべきことは枚挙にいとまがありません。親切な友人、素晴らしい景色、そしておいしい食事。私は毎日、人生の糧となる良い出来事について神様に感謝するよう努めています。まだまだ修養の途上にあると感じています。そこで今月、改めてこの「30日間の感謝チャレンジ」に取り組むことにしました。ぜひ皆様も、一緒にいかがでしょうか。

たむら市民大学 たまり 挑戦状 No.27

問題

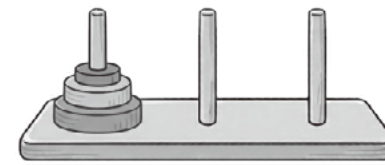
ハノイの塔にチャレンジ!

(1) 3本の柱があります。左の柱にセットされた大きさの異なる3枚の円盤を、以下のルールを守ってすべて右の柱へ移動させてみましょう。最小で何回で移動できるでしょうか?

【ルール】

- ① 1回に動かせるのは円盤1枚だけです。
- ② 小さい円盤の上に、それより大きな円盤を乗せてはいけません。

(2) 同じルールで左にセットされた円盤が4枚のときは、最小で何回で移動できるでしょうか?



福島県算数・数学ジュニアオリンピック問題や、全国の中学入試や高校入試問題をアレンジした問題などを出題していきます。

応募期限 11月25日(水) (必着)

応募方法 ●解答用紙に名前、年齢を明記してください。
●郵送・直接持参・オンライン申請にて受け付けます。

応募先 ●田村市教育委員会学校教育課

〒963-4393 田村市船引町船引字畑添76番地2
・田村市HPよりオンライン申請

問合せ ☎81-1214

応募と前回の
解答はこちら▶



<9月号の正解者> (エレガント賞)

鈴木 敬子さん・箭内 邦夫さん・安瀬 弘宣さん・武田 正司さん
耕田 俊緑さん・白石 竹美さん・佐藤 勝一さん・服部 克也さん
北川 栄子さん・神田 収さん・田中 天葵さん・佐藤 裕子さん
春田 直記さん

市営住宅入居者募集

●入居者資格

- ①同居、または同居しようとする親族があること
- ②世帯の所得が基準額を超えないこと
- ③現在、住宅に困窮していること
- ④市税を滞納していないこと
- ⑤暴力団員でないこと

●申込方法 11月13日(金)～11月30日(月)までに建設部都市計画課または各行政局産業建設係に備え付けの申込書に必要な書類を添えて、申し込みください。必要書類や所得基準などは、お問い合わせください。

●抽選会 同一の市営住宅に対して複数の申し込みがあった場合は、抽選会を開催します。

抽選会は、市役所で12月15日(火)に一般公開にて開催予定です。詳細は申し込みをされた方へ通知します。

※その他、随時申し込み受付可能な団地もあります。詳しくは、お問い合わせください。

問・申 建設部 都市計画課 ☎82-1114 各行政局 産業建設係

▼入居者募集中の団地 ※家賃は所得に応じて金額が変わります。

地域	団地名	部屋番号	建築年	間取	家賃	駐車場
大越	久保田団地1棟	205号(2階)	昭和54年	3DK	12,200円～49,100円	有
大越	久保田団地2棟	409号(4階)	昭和55年	3DK	12,400円～50,700円	有
大越	鷹待田団地	306号(3階)	昭和56年	3DK	13,600円～53,500円	有
都路	寺ノ前団地	A棟(平屋)	平成元年	3DK	12,100円～38,800円	有
都路	寺下団地	B棟(2階建)	平成2年	3DK	13,500円～42,500円	有
常葉	西部団地	7号(2階)	平成12年	3DK	20,200円～69,200円	有
常葉	坂ノ下2団地	16号(4階)	昭和58年	3DK	13,800円～53,000円	有
船引	東部団地3棟	5号(3階)	平成4年	3DK	18,100円～55,100円	有
船引	東部団地5棟	3号(2階)	平成5年	3DK	53,000円	有